

平成30年度 公益財団法人山梨県国際交流協会 事業報告

事業概要

外国人住民との「多文化共生」の重要性が一層高まるなかで、社会情勢の変化を踏まえ、市町村や市町村国際交流協会、地域の大学など関係団体との連携・協働を重視しながら、地域レベルの国際化を推進する中核的な組織として、国際交流、国際協力、多文化共生など様々な事業を展開した。

理事会・評議員会開催

理事会 3回 平成30年5月31日、平成30年6月20日(書面)、平成31年3月14日
評議員会 1回 平成30年6月20日

事業実施状況

1 多文化共生の社会づくりに関する事業

(1) 情報収集提供事業

ア 協会機関誌「YIA Newsletter」発行

・発行時期:季刊(6月、10月、2月の年3回)

・発行部数:2,000部/回

・配布先:会員、各市町村、国際交流関係団体、ハローワーク、各大学、各警察署等

イ ホームページの運営管理

協会主催事業をはじめ、在住外国人の生活に役立つ情報や、様々な国際交流情報を多言語で発信するホームページの管理・運営を行った。

ウ 国際関係書籍等の整備

国際的な分野での活動等に関心を持つ県民のニーズに応えるための書籍等の整備を図った。今年度は、日本語教材関係図書を充実させた。

・場 所:国際交流センター 1階ロビー

エ 各種情報提供

・当協会からの情報提供をはじめ、国際交流、国際協力、多文化共生等に関する有益な情報を収集し、「フェイスブック」等のSNSやHPで情報発信した。

・山梨日日新聞に毎週1回「ウィークリーニュース」を掲載し情報提供を行った。

オ 観光関係各種情報提供

外国人観光客及び外国人住民を対象に観光情報を提供するため、通訳者及び翻訳者の紹介や、協会ホームページ等により観光情報を発信した。

カ パネル展の開催

JICA等関係団体の活動を紹介するパネル展を開催した。

1)「中国重慶万州写真展」 平成30年4月6日～19日

2)「斉藤工パラグアイ写真展」平成30年8月20日～9月20日

・場 所:国際交流センター 1階ロビー

キ その他

センター利用者の情報交換及び情報提供の場とし、「何でもボード」及び「ボランティアボード」を設置した。

・実施時期:通年

・場 所:国際交流センター 1階ロビー

(2) 相談事業

ア 国際交流等相談

外国人住民からの生活相談や、県民からの国際交流・協力活動等に係る相談に協会職員が対応した。

イ 法律相談

外国人住民を対象に、弁護士による生活や労働問題などに関する相談会を実施した。

- ・実施時期:第1水曜日(夜)、第3日曜日(午後)
- ・場 所:国際交流センター 役員室
- ・件 数:32件

ウ 地域出張相談

市町村と連携して地域で相談会を開催した。

- ・実施時期:平成30年12月16日
- ・場 所:中央市 田富総合会館
- ・件 数:3件

(3) 人材育成事業

ア 災害時ボランティアセミナー

災害時における外国人の状況やボランティアの役割について学ぶセミナーを開催した。

- ・実施時期:平成30年6月29日 (市町村国際交流協議会等連絡会と同時開催)
- ・テ ー マ:「災害時多言語支援センターの設置と運営」
- ・場 所:国際交流センター 大会議室
- ・参加者数:32名

イ 医療通訳ボランティアセミナー

日本語での意思疎通が困難な外国人が医療機関を受診する際に、母国語を理解し的確に医師等に通訳できる医療通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催した。

昨年度に続き、県立大学と連携し内容の充実を図った。

- ・実施時期:平成31年3月9日
- ・場 所:国際交流センター 大・各会議室
- ・参加者数:59名

ウ 日本語講座

県内の外国人住民を対象に、日常生活に必要なコミュニケーションを中心とした日本語講座を開催した。

- ・実施時期:毎週金曜日(夜間)、土曜日(午前) 通年開講
- ・場 所:国際交流センター 小会議室
- ・参加者数:延べ534名(23ヶ国)

エ 県民向け外国文化・外国語講座

①外国文化講座

様々な国の芸術、音楽、料理、生活などを紹介し、異文化理解を深めるための講座を開催した。

- ・講座内容:英語で学ぶ異文化理解講座、アイリッシュ・カルチャー、コントラクト・ブリッジ講座等
- ・講 師:外部講師
- ・実施時期:平成30年5月～平成31年1月
- ・場 所:国際交流センター 小会議室
- ・参加者数:延416名

②外国語講座

外国語習得を目指す県民向けに少人数制の語学講座を開催した。

- ・講座内容:英会話(入門、初級、中級) フランス語、イタリア語、スペイン語、英語力アップ講座
- ・講師:外部講師
- ・実施時期:平成30年5月～平成31年1月
- ・場所:国際交流センター 小会議室
- ・参加者数:延2, 297名

オ 観光通訳ガイドセミナー

(公社)やまなし観光推進機構と連携し、英語の通訳案内士などを目指す人を対象に、研修を実施した。

① 講座研修

- ・実施時期:平成30年6月3日
- ・場所:国際交流センター大・各会議室
- ・参加者数:21名

② 実地研修

- ・実施時期:平成30年6月17日
- ・場所:昇仙峡、影絵の森美術館
- ・所参加者数:19名

(4) 多文化共生推進事業

ア 地域住民防災力向上事業

市町村等の協力を得て、災害弱者になりがちな外国人住民の防災意識を高めるための防災教室を実施した。

- ・実施時期:①平成30年6月7日、②平成30年7月5日
- ・場所:①山梨大学、②ユニタス日本語学校
- ・参加者数:①52名、②261名

イ 国際交流センター利用者のための防災訓練

国際交流センター利用者(入居者、来館者等)を対象として、地震・火災等の災害発生時を想定した避難訓練を実施した。

- ・実施時期:平成30年7月11日
- ・場所:国際交流センター全館・駐車場
- ・参加者数:30名

2 国際交流に関する事業

(1) 国際親善交流事業

ア やまなし文化体験

山梨県に在住する外国人を対象に自らが生活する山梨への理解を深めることを目的に、山梨の地域の歴史や文化などを見学や体験等を通して紹介した。

- ・実施時期:平成30年10月8日
- ・テーマ:甲斐善光寺の歴史と甲州印伝
- ・場所:甲斐善光寺、印伝博物館
- ・参加者数:17名(韓国、インドネシア、中国、タイ、チェコ等)

イ ワールド・チャリティー・クリスマス

チャリティを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催した。

- ・実施時期:平成30年12月8日
- ・場 所:国際交流センター大会議室・ロビーほか
- ・参加者数:約500人

ウ 国際フェスタ in 甲府駅北口よっちやばれ広場

外国住民との交流や外国の様々な文化に触れていただくとともに、国際交流、国際協力を行う団体の活動の様子を広く紹介するイベントを開催した。

- ・実施時期:平成30年10月14日
- ・場 所:甲府駅北口よっちやばれ広場
- ・参加者数:約3,000人

(2) 国際交流推進事業

ア 国際関係団体等連携事業

「やまなしインターナショナルネットワーク (YIN)」などと連携し事業を実施することにより、国際感覚豊かな人づくりや世界に開かれた山梨の実現のための国際交流・国際協力活動を行った。

- ・参加団体:32団体
- ・定期総会:平成30年6月17日
- ・運営委員会:3回
- ・実施事業:新春多文化交流会 平成31年1月19日
- ・参加者数:約150名

イ 市町村等国際交流協会連絡会の開催

市町村や市町村国際交流協会の職員を対象に、「災害多言語支援センター」の役割や運営方法について学ぶワークショップを開催するとともに、各団体が抱える課題と対応策について意見交換を行った。

- ・実施時期:平成30年6月29日
- ・場 所:国際交流センター大会議室
- ・参加者数:32名

ウ 県立国際交流センター管理事業

- ・施設・設備の維持管理、清掃業務、夜間警備、保守点検、駐車場管理 等
- ・会議室の使用許可及び使用料徴収
利用件数 1,847 件(前年 1,622 件) (対前年比 13.9%増)
利用者数 24,593 名(前年 21,689 名) (対前年比 13.4%増)

3 国際協力に関する事業

(1) 国際協力に関する事業

ア 国際交流人材バンクの運営

県内在住の通訳者及び翻訳者並びにホームステイ受入先等の登録やその利用に伴う連絡調整を行った。

- ・登録者数:語 学 延べ242名
:その他 49名(ホームステイ 25名、技術指導 14名 その他 10名)
- ・内 容:医療・教育機関、児童相談所、市町村、企業等からの通訳・翻訳など
- ・利用件数:40件(通訳、翻訳 30件 その他 10件)

イ 海外技術研修員等受入事業

国際交流センターの宿泊施設で生活する海外技術研修員、県費留学生などに対し、日常生活や日本語習得などをはじめ、当協会主催事業への参加など、当センターでの生活面における支援を行った。

・実施時期: 通年

・場 所: 国際交流センター 3, 4F

・センター入居者への生活指導

海外技術研修員 3名(ブラジル 1名、ペルー 1名、インドネシア 1名)

留学生 11名(韓国 4名、中国、タイ 各2名、インドネシア 3名)

国際交流員 2名(アメリカ 2名)

派遣職員 2名(中国、韓国 各1名)

自治体協力交流研修 1名(ブラジル 1名)

ウ グローバル支援事業

年間を通して募金活動を行い集まった募金等と、チャリティー・クリスマスの収益金を合わせ、インドネシア・スラウェシ島地震支援として「国境なき医師団」へ寄付した。

・寄附金 150,000円 (内チャリティー・クリスマス収益金 123,400円)

4 国際理解に関する事業

(1) 国際理解促進事業

ア オープンキャンパス「やまなし YIA 国際塾」

国際感覚豊かな人材を育成するため、海外留学等を支援するセミナーやJICA関連施設訪問を実施した。

① 海外留学セミナー

・実施時期: 平成30年11月18日

・場 所: 国際交流センター 大会議室

・内 容: 留学の基礎知識、留学プログラム、支援制度などに関する講演及び相談会

・参加者数: 46名

② JICA 地球ひろば訪問

・実施時期: 平成30年12月1日

・場 所: JICA 地球ひろば

・内 容: 施設見学、ボランティア体験談受講

・参加者数: 23名

イ 国際交流・国際理解のための高校生の上場大会(山梨県高等学校ユネスコ連絡協議会との共催)

国際交流、国際協力に対する理解促進を目的として、高校生による弁論大会を開催した。

・実施時期: 平成30年9月19日

・場 所: 国際交流センター 大会議室

・参加者数: 約50名(うち発表者19名)